

第11號

毎月一回5日発行

発行 高萩市役所
編集 総務課
印刷 藤枝印刷所



明るい郷土

住みよい高萩

『改題のことば』

従来「生活改善」の題名で...

で八月初旬改装に着手す...

一、庁舎建設之について
は合併当初からの懸案だ...

一、高萩大子線改修
昨年未演習を兼ねた勝田自衛...

一、旧国道の舗装
高萩目抜通の舗装は周知の通り...

つて本市に於ても隣接す...

一、新国道の舗装
工事費四百八十万円をもって先...

一、中戸川校舎の改築
起債と補助金による借り...

一、道路の整備
このことは重要中の重要である...

米の買入価格(昭和31年度)

Table with 5 columns: 期間等級, 10月1日まで, 自10月2日至10月10日, 自10月11日至10月20日, 自10月21日至10月30日, 11月1日以降. Rows 1-5 for different grades.

概要 ①この表は時期別等級別格差が加算された1俵当りの価格である。
②歩留り加算玄米1俵10円俵代(複式俵)70円が上表の中に加算されている。
③糯米は12月15日迄に政府に売渡したときは450円加算される。

事前賣渡要請数量及実績

Table with 5 columns: 業者別, 30年度要請数量, 30年度集荷実績, 31年度要請数量, 7月20日現在予約申込数量. Rows for 高萩, 萩, 農協, 農協連, 合計.

再び「月おくれの盆」に想う

市民三万余人が高萩とゆう同地域に日日の生活をくり広げ、年々にお盆を送迎しながら、新だ旧だといつて...

本市の特産物は

本市の農家戸数一、七七一で一戸当りの耕作面積は畑二反二畝水田四反六畝でその内二〇四町一反歩は高冷地で冷害を受け易く、また農家の大半は自家消費程度の主食生産で副業による農業経営以外進展の道はない

本市は特産物生産への努力を拂うべく計画を進めているが、今のところこれといふ物産もないが将来の特産物を期して、次に述べる特産物への関心を高めると共に栽培の技術研究は勿論、合理的な農業経営の参考にと特産物の現状を紹介し農業発展のため、一段の協力を要するものである。

● 蒟 蒻

本市の特産物としてのコンニャクは年産一五万貫あり農家の経済に大きな役割を果している。

本年度の蒟蒻加工量は一三〇〇噸(約六一二貫匁)生コンニャクで約六〇貫匁で年々増加の傾向にあることは市産業発展のため喜ばしい事である。

三十年度の作付面積は約千八町歩で販売数量十萬五千貫及至十一萬五千貫と推定されその中生蒟蒻(一貫匁二〇〇―三〇〇匁)で販売される数もおびただしい。

三十年度よりは蒟蒻の県營検査が実施され質の向上と価格の統一を図り併せて増産に力を注ぐこととなった

のて市としても検査実施を機会に主産地である高岡地区の耕作者を集めて本年一月に座談会を、また三月に栽培技術講習会を開催して品質の向上と増産奨励に努めた。

本市特産物のうち最も現金収入の多いのは何といつてもコンニャクが第一位であるので極力その増産の奨励をしてゆきたい。また販売面であるが、商人に安くたかみれないようにするには蒟蒻生産販売組合が集荷し共同販売をすることで県が中心となり県下の組合を一本にすることが出来れば一層有利な販売が出来ると思ふ。

日本人の嗜好に適したコンニャクは極度な値下りもないだろうし、また山村部落の副業としては最も堅実である。その上農産加工(蒟蒻、製粉)によることが望ましい。

蒟蒻や唐辛子は野菜のように豊作や増産によって以外に安値もないので最も有利な還金作物といえよう。

● 唐 辛 子

昨年の唐辛子は近年稀な好天気に恵まれ、かつてない豊作であったが、その反面蔬菜に至っては逐年増反の傾向にある殊に好天による価格は、生産過剰となり、夏野菜などは肥料代もないと云う状況で農家経済に大恐慌

を来すとともに蔬菜栽培の前途に暗影を投じ折角振興途上にある蔬菜栽培も後退の途をたどり真に憂慮に耐えないものがあつた。それ余り天候にも支配されず瘠地でも平均に收穫があり価格の変動も少なく亦還金作物として最も有利と考へられる唐辛子を本年度試作し生育状況や收穫の結果をみて来年度より栽培面積の増加を図り将来本市の特産とする計画を立て唐辛子栽培の本場である太田原市吉岡食品K.K.を視察して本年度約四反歩試作した。收穫予定は反当唐辛八〇貫乃至一〇〇貫で栽培技術によつては一五〇貫まで増収が出来る。販売金額は一貫匁最低二〇〇匁最高三五〇匁平均反当収量二萬五千元は確実である。

生産品は殆んど輸出向であるから契約栽培も容易で将来有利な作物と云へよう。

本年の試作結果によつては来年は五、六町歩に増反し将来二〇町歩位まで栽培するよう奨励したい。

● 椎 茸

しいたけは日本の特産物であるといはれる。これは湿度の变化があるのと、温度が多いのでしいたけの生育に非常に適しているわけである。

椎茸も栗と共に茨城の名産となつて神田市場で名声を博している。本市秋山棚谷和雄氏栽培は極めて大掛りのもので生産品はその中の一になつてゐることは忘れ

● 桃

近年全国的に果樹栽培の熱が高まり、その中でも特に現金の目を中心とみられる桃が人気の中心となり、全国的に競争の水準迄おつこうとしてゐる。又各地に新興特産地が出来、従来の特産地を押し特に東京市場において山梨の桃が岡山の桃に凌駕しようとしてゐる。

又従来の産地でも今迄の栽培方法では行き詰りを来し新品種の導入、品種の統一が大きな全国的な空氣の中で本市では再三県の本根技師を招き実態調査の結果、土質風土等が適しているとたいこばんをおされ、今年

鳥名を中心にして一町五反歩ほど植付けられた。その後の成育は順調で、既に桃の基本型、(三方開方自然型)もとの、昭和三十三年には一本当り一五〇個(反収一五〇貫)は收穫出来るかと張り切つてゐる。

これより早く昭和二十七年に植付た上合の海老沼さんには早く一本当り三百個、(反収二五〇貫五万円)の實がみごとに着き出荷の準備に大わらわである。

又今年秋には三町余反歩新植希望者があり毎年増植の傾向にあるので五年後には一大特産地が出来るものと期待してゐる。

特に最も問題になる販売は農協が中心になっているので共同出荷を計画してゐるので心強荷。また東京市場において優位を占める福島桃(大久保種が主)より輸送、市場の関係や收穫が一〇日―一五日早いので有利である。

品種においても桃中最も貯蔵のきく倉方早生を選んでいるので市場の価をみて出荷出来る強みを持つてゐる。

唯栽培にあたり問題になるのは、田植期と桃の袋かけの時期がかみ合うので水田中心の本市農業には、よほど検討しないと普及出来ないのが密みである。

然し蔬菜に変わるものとして近年中にそろう、罐詰工場その声も出て来るだろう。

それがたのしみであり、市民も生の良い桃がたべられる日も近いだろう。

栽培指導にあたっては高萩農協が中心になつて計画している。高萩農協、警備係まで申出られた(品種技術出荷統一のため)

反当植付本数二十本内外、四町四方に一本、品種五町歩迄倉方早生、樹形樹として大久保種一―二割、五町歩以上になる場合は罐詰用品種を導入しなければならぬ。

● 以上の外本年度から柿を特産物としてとりあげた事は果樹で一番作り易く気候土質も本市が適しており曾って献上柿まで生産した富有柿作りの権威者下山田定夫氏の秘伝の公開と、実地指導をいたゞき本市の特産として大量に生産出荷したい。

市の計画としては下山田氏に、優良苗木の増産を委託すると共に二千農家の宅地利用による柿の増産を図りたい。例えば一戸一本植樹し一本から五貫匁出荷したとして一萬貫となり一貫匁七〇匁とみても七〇万円の収入となり五倍十倍の栽培も決して難事ではない。この計画は米麦を増産するよりに短期間に効果を挙げるわけには行かないが、市民各位の理解と協力により長期計画を立て研究努力をし数万本の増植を図り高萩柿と銘打つて中央市場の寵児として販売される日を念願するものである。最後に附言したいことは、農村副業を振興する基は農村工業にあり農村工業の発展は農家個々の自覚と協力がなければ

ばならないので農協を中心
に薄蕪製粉加工場や製茶を
主とし附帯工場として椎茸
柿、唐辛子等の火力乾燥場
或は過剰野菜の処理加工場

だんだん明るい生活へ

私はバスで通勤している
が、そのバスの中で、乗客
の美しい行為に接すること
が、近頃だんだん多くなっ
て来たように思える。わざ
とらしくでなく座席を譲る
人、立っている者の荷物を
膝の上に載せてやる人、込
み合うとき、つとめて席を
つくってやろうとする人、
乗降にも順番を守る紳士的
な人、こんな人がチヨイチ
ヨイ見受けられるようにな
ったのである。しかし後か
ら来て人を押しつけて乗降
する人、混雑するのにも、乗
降口に立ちふさがって動か
ない人、込み合う車内で、
小さな子供に一人分の座席
を占有させたり、荷物を座
席に置いたりして、膝の上
に載せる心構えのない人、
他人の迷惑を考えない振舞
をあえてする人、等々いま
ゆる公徳心のない人が、ま
だまだ多いことは事実であ
る。

公徳心というものは、単
純に考えられ易いが、私は
人々が明るい生活を送られ
るような世の中にするため
には、第一に公徳心を取り
あげなくてはならないと思
っている。新生活運動とい
い生活改善といつても、世
の中の人々に対する道徳即

等の設置の実現に努め農村
の過剰努力を吸収すること
が出来れば農家収入を増加
する上に一挙両得ではなか
らうか。
(農林課)

ち公徳を無視しては、その
成果は期待できない。
さて人々の公徳心を養う
といっても、指導の立場に
ある人が、頭からあある
なこうせよと説教して見た
ところが、さっぱり効果は
あがらない。まして見知ら
ぬ人に注意がましいことも
言えないのが人情である。
ところが、善意にみちた
ところ、善い行為や言葉は、
それを見聞きした人々に与える
影響力が大きい。座席を譲
るといふ問題にしても、必
ずしも立たなくとも、他人
を押しさせようとする善意
を示せば、隣の人々も快く
協力してくれて、一人分
のである。それが立っている
人が、「つとめて掛けさせて
くれ」といったり、まして
無理に割り込もうとしたり
するのは不思議なくらいだ。
これは不思議なくらいだ。
こんなわけで、公徳心に限ら
ず何事でも、人々の暖かい
心と心との触れ合いから出
発しなくては、思うよりも
ならないものだと思う。指
導者としての心構えもこの
辺から生まれようし、指導
される立場の人々も、納得で
きるようになるべくしていく
はあるまいか。

今の社会は暗くて住みに
くい面が非常に多い。心あ
る人々は、何とか多くなって
はならないとあせっている
にちがいない。常に楽しい
心を持ち続け不平不満をな
くすることが無上の健康法
だと断言している人があ
る。この筆法から、世の人
々が自ら明るい生活が出来
るように努めれば、それだ
け社会が健全に発展するの
もが、明る。われわれ市民の誰
もが、明るい住みよ、高萩
市を建設したいと念願して
いる事は申すまでもない。
そこで、たとい市民の一部
にもせよ、だんだん明るい
生活へと進んでいる者があ
るといふ事実は、やがて全
市民にゆきわたるにちが
いなく、大きな期待をかけ
てお互いに協力したいもの
である。(高萩市教育長)

不在投票に憶う

不在投票をしようとした者が何
だかんだとどう
さくて折角投票
しようと思つて
市役所まで行っ
たが棄権したと
か。云々話。
係の人は規則だ
からと云うだろ
うが不在投票を
しようといわざ
ざ市役所まで行くと云う熱意
をくみ、法事に行くといふ
ならその案内状を持って来
てくれればほんとにいやに
なつてしまふ。
その法事の案内状を理由書
として取っておかねばなら
ぬならいざ知らず係の人が

この人はほんとの事を云っ
ているのか確める為のもの
だったら、たとえそれがう
そだなと思つても不在投票
をさせてやたらどうだろ
う。後日それがばれて保員
が首になると云う事では気
の毒だが、棄権防止のため
ジープを走らせ声をからし
て、呼びかけるのも結構だ
らうが一票を投じたといわ
ざいもつと簡単に出来る様
にしてほしいと思ふ。不在
投票の手続きは仲々むずか
しいから投票をしてから行
くなど云う人は先ずない
だらう。棄権防止をさげ
ぶならまづ簡単に出来る不在
投票を御願したい。
(安良川正生)

お答え

選挙人の所属する投票区
のある郡市以外に旅行中
又は滞在中であるべきと
(証明者は住所地の市
町村長もしくは滞在地の
市町村長である)
⑧ 選挙人が疾病、負傷、
妊娠、不具もしくは産じ
よくのため歩行が著しく
困難であるべきこと、ま
た監獄もしくは少年院に
收容中であるべきこと。
投票氏の場合の理由は右の
②に該当するのその証明
する事項をお聞きしたこ
ろ、本人の不在者投票の理
由の表言があいまいの為係
員が資料として「はがき」
の提示をお願いしたものと
思われます。
(高萩市選挙管理委員会)

投票の御意見の通り選挙管
理委員会では常に法の許す
範囲内で出来るだけ選挙人
の便宜を計るよう努力し
ているのですが、選挙はみ
なさんも御存知のように形
式が非常に重んじられるも
のであります。不在者投票
は一定の特殊事情により投
票日に投票所へ行けない選
挙人の為の便宜な救済方
法なので、その該当する理
由とは次の各号に限られま
す。
① 選挙人が所属する投票
区のある郡市以外におい
て職務又は業務に従事中
であるべきこと。
② 選挙人がやむを得ない
用務または、事故のため

商工だより

▲七夕祭
例年旧暦で行われた七夕祭
を、月おくれの八月七日実
施に決定した。
例によつて六日夜審査の
上順位が決められるが、県
知事賞、県商工部長賞、県
観光協会賞、市観光協会
商工会長賞、高萩市長賞
長賞その他多数の賞品が予
定されている。
▲中元福引大売出し
七夕祭を中心に、八月五日
(日)から四日間実施され
るが、百円毎に補助券が
出る。今度の賞品は毎日一
等(千円)五本、二等(五
百円)二十本、三等(一〇
〇円)一三〇本と少額にし

て本数を多くしたことが特
色である。
▲大宝さがし大会
八月十二日(日)海岸に於
いて市商工会主催宝さがし
大会を催す。
▲街灯ネオン設置
本町通りでは街を明るくしま
しようとして、街灯ネオン五〇
基を建設することになり、
八月五日竣工を期して工事
に着手した。
▲町名改正
本町一丁目―四丁目、春
日町一丁目―三丁目、大
和町一丁目―四丁目の町
名改正も、七日公示確定し
たので、春日町区、大和町
区は祝賀行事を考慮中であ
り、本町区は、ネオン祭を
含めての祝賀行事を考へ各
自秘策を練つて居る。

観光

海水浴
場施設
海岸に無料休憩所更衣室、
飲料水ポンプ、便所、又休憩
所屋上には、監視塔を設置
常時監視員を置き、水難防
止にあつては、危険
区域(赤旗)を避けて、白
旗の立つている区域で、水
浴するようお互いに注意しま
しよう。
白砂青松の海岸にキャン
プする人が多くなつたので
貸テントを購入して、キャ
ンパの利便をはかつてい
る。申込は市役所商工課へ

白砂青松の海岸にキャン
プする人が多くなつたので
貸テントを購入して、キャ
ンパの利便をはかつてい
る。申込は市役所商工課へ

婚礼の簡素化は 新生活運動映画會を觀て

去る七月十二日午前八時より高萩小学校講堂に於て、市教育委員会、県、郡、市視聽覺委員會共催の新生活運動映画會をのぞいて觀ての感想、意見を述べてみたいと思ひます。

九時より左記の様な映画が上映された。

①心の晴着(四〇分)

②百人の陽気な女房たち(三〇分)

③勞働と姿勢(二〇分)

心の晴着と云ふ映画は途中からみだのよくわからなかつたが結婚とは愛情の結合であり外見から見た晴着によつて結婚は左右されないと云ふ事はたゞしと思ふ。結婚後子沢山のおばさん夫妻がとまりがけで遊びに来、翌朝おばさん親子を送りその帰り道、新婚夫妻は計画産児について話し合ひながら歸路につく。と云う所で終りとなる。

「百人の陽気な女房たち」と云うのは不潔極まるハエの多い町内に住む一人のおばさんがこれではいけないと共鳴者の一夫人と二人でヘエのいない町、ごみでうずまいた空地を子どもに遊び場にしよと町内の人に説き率先これの実行に着手する。最初はよその便所などに薬品をまくのでいやな顔をされるが一人の子どもの溺死などであん／＼と共

鳴者がふえ結局最後にハエのいない、きたなかつた広場にはブランコ等が出来る。又一定時一齊にやる町内道路の清掃により町はきれいな明るい住みよい町となつたと云う映画で、要は実践が第一である。と云う事にあるのだらう。

以上で映画は終り十王の婦人会長、高萩婦人会連絡協議会長、関本婦人会長の三人の婦人と横川中学校長平瀧公民館長、高萩小学校PTA会長と男三人計六人の登壇者が県教育庁高萩事務所の栃木先生の司会の下に、新らしい結婚のあり方について

二、きれいな住みよい町にするにはどうしたらよいか。

と云う協議テーマで意見が述べられた。

結婚の簡素化と云うことは前から問題になつてゐるがはたの見る目によつて簡單にやろうとしても仲々出来ない。又その家の老人が仲々承知しないとか御もつともな事もありましたが関本の婦人会長さんがこう云う發言をされました。

「仲々実施困難な、容易でない問題であるが又女子青年団等でも話し合ひがあるが要は下から盛り上げる力が上に行つて始めてやれる

事であらう」と。

これに対し最後の發言者として高萩小学校PTA会長の樋渡先生は

「簡素化等云つてゐるがもうとつとくに簡単に婚礼をしてゐるものも相当あるものと思ふ。なお重要な事は指導者と目される人達は自分達は別なのである。簡素化した結婚をしなればならないのはあなた方にとつては大切な事であるが私達はそれらつ外にあるのだと云う態度でゐるので結婚の簡素化など出来はしないと云ふ」と。

私も樋渡先生に大賛成である。婚礼の簡素化は下からやるべきだなどとはとんでもない誤りだと思ふ。町の有識者、指導者、町の財産家が率先自分の家での婚礼を簡素化する事によつて町の大部分の中下層階級は誰さんの家であんな簡単な婚礼をした。

吾々の婚礼はこれでたゞさ々と話し合ひも何もいらな

い、知らず／＼簡素化された婚礼は実行されるでありましよ。要は町の有識者指導者の率先実行あるのみです。

なお(二)の問題について十王の一人の發言があり、よくきこえなかつたが最後の言葉に「啓蒙する」と云つておられたが「住みよい明るい町」にするにも啓蒙はいらない。大部分の人或いは全部の人が知つておることと思ふ。これも実行である。高萩の町について

云えば下水はやゝ完備されたがきれいに流れる。昭和通りの下水などは砂がたまつておらなければ水はいつともきれいに流れている事と思ふ。自分の家の前だけを誰でもみんながきれいにすれば下水全体がきれいになるのではないでしようか。市で清掃する時に之に協力す

今日の行事

とか、協力とか、啓蒙でなく各人一人々々が行う事ににより市はきれいになり住みよい町になる事だろ

うと思ふ。最後に此の会の運営方法ですが最初に映画を見せ、その問題を中心に対論する。面白いわかりやすい良い会の運営方法だと思ふ。

(社会教育委員神谷弘)

△七月十五日
高萩海岸浜開きが市觀光協会主催で行われた。

先づ鈴木禰宜により修祿祝詞の後海難供養をこめた生花を海中に投下、参列者の玉串奉奠で式を閉じた。その後西瓜割大会いもち釣大会で賑つた。

△七月二十一日二十二日
県下十五市職員体育大会日立市で開催。

陰雨去り好情に恵まれた絶好の大会日和、根本大会委員長、高嶋日立市長各市長各議長及び一般觀衆のつめかけた会瀬グラウンドで本市職員野球チームは小林氏指導の下に緒戦に於て古豪土浦市役所チームの健勝を六対〇のスコアで完封し率先を祝つた。

午後二時新鋭勝田に対し全員大いに結束し五対一スコアを以て破る事

が出来た。翌二十二日準決勝に於て結城と対戦し四対〇で完勝快勝の進出した。午後雨模様の中を開始先づ三回に一点を先取して落着をみせた本市チームは七回三回の得点を敵に許した。然し乍ら応援団の応酬益々激しい中に、必死の努力を以つて数回のフラインプレーを演じ八回に三点を挽回そのまゝ九回まで押切り大日立の雄を遂に崩し四対三で制覇を成し逐げた庭球部

会瀬グラウンドで水戸、日立、土浦、古河、石岡、北茨城と優勝を競つたりが戦いなかばにして雷雨にたり中止のやむなきにいたつたので、関係者協議の結果ドロンゲームとし他日水戸市を会場としてカップ争奪戦を行うこととしその日時の決定を会場地元の水戸市に一任す

ることにした。この日、本市の野球部の栄冠をかちえた偉業に少くない刺戟をうけたわが庭球メンバーも深く感じ今後の精進を申合せた。

△七月八日参議院議員通常選挙の結果

選挙当日の有権者数一六四五三人に対し投票人員九七八一人で投票率は五九、四五%であつた。これを男女別に見ると男六六、三八%女五三、〇五%で女性の投票成績が非常に悪いのが目立つわけである。

今後の選挙を通じて婦人の政治意識の向上を図ることの必要性と女性自らの選挙に対する認識を深めて戴きたいことを痛感する。



一、本号から改題したがそれは名、実に伴う意味に外ならない。

即ち衆智を集め市報らしくしたい念願からである。

二、沢山の御寄稿を戴いたが紙面の都合で割愛を余儀なくされたことを御了承願ひたい。

三、寄稿者の論旨に手を加へることはしないが、行文について多少訂正をいふことは予めお含み願ひたい。

四、原稿は一切お返しいたしません。お含みの上。